

## 神奈川サークル協議会「平成25年度活動計画」

### ◇ 活動方針

**連携・協力・共存共栄の理念**を継承して、神奈川学習センター所属の全学生団体の活性化を図る。各サークルおよび同窓会の活性化を以って、全国一を目指す神奈川学習センターの発展に寄与する。

### ◇ 活動計画

サークル協議会を不断に開催し、協議会を通して共通課題の協議、検討、解決を図る。フェスタ・ヨコハマを中心に、行事を通して所属全学生および同窓生の神奈川学習センターに対する求心力を高める。下記の通り具体策を講ずる。

### 記

#### 1 協議会の運営

- (1) 原則毎月第2日曜日の10:00～12:00に開催する
- (2) 協議会の召集は代表の名において事務局が行う
- (3) 協議会とは別に、必要に応じて代表・副代表・事務局による執行委員会を開催する

#### 2 協議会の議題

- (1) 各サークル間および同窓会との連携・協力に関する事
- (2) 学習センターとの連携・協力に関する事
- (3) フェスタ・ヨコハマを含む行事等の企画・運営に関する事
- (4) 学習センターとの定期的なミーティングの開催

#### 3 イベント企画・活動計画等

- (1) フェスタ・ヨコハマ：フェスタ・ヨコハマについては第25回記念開催以降定着化した、2日間FULL開催の継続実施
- (2) 春の講演会：神奈川同窓会（映画鑑賞会）とのコラボレーション継続
- (3) サークル合同企画：サークル間のコラボレーション企画の検討・開催
- (4) サークル協議会HPの開設とコンテンツの検討
- (5) 作品展示の常設化：サークル員の作品（絵画・写真・書等）常設展示の

定着化

- (6) 環境整備活動の継続実施:「同窓会・学生団体室」の継続的な整備の検討、談話室等学習センター環境整備についてのチェック・提案等の継続実施
- (7) 入学者の集い:サークル紹介の新次第の検討(サークル協議会活動内容等の紹介を含む代表挨拶、サークル協議会事務局長の司会)、3分間スピーチ・サークル紹介順番等の定着化、「グループ輪番制による責任実施体制」の定着化、新入学生数の増加に伴う会場レイアウト改善等

#### 4 行事日程(案)

- (1) 2013.04.07(日):「4月入学者の集い」新入サークル員勧誘
- (2) 09.07(土)~08(日):第27回フェスタ・ヨコハマ
- (3) 10.05(土):「10月入学者の集い」新入サークル員勧誘
- (4) 2014.02.16(日):サークル合同発表会
- (5) 03.02(日):春の講演会(神奈川同窓会の映画鑑賞会とコラボ開催)  
その他、9月のサークル協議会終了後「フェスタ・ヨコハマ慰労会」、12月サークル協議会終了後「忘年会」等を実施予定

<参考>

◇ 平成24年度の活動レビュー

1 サークル協議会：原則毎月第2日曜日に開催、討議内容の充実、学習センターとの連携強化

- (1) サークル協議会を毎月定例開催
- (2) 5月19日濱田センター長との懇話会の開催、宮崎事務長との定期的なミーティングの実施
- (3) サークル助成金配分ルールの明確化
- (4) 留学生等との交流の推進（6月交流会2回開催、2月国際交流クルーズへの参加（200名のうちコーディネーター20名））

2 入学者の集い：サークル協議会代表の司会・3分間スピーチ・サークル紹介順番等の定着化、「グループ輪番制による責任実施体制」の確立、会場レイアウト改善等に伴う新入会員数の増加

3 「同窓会・学生団体室」の整備：収納管理方法の充実・収納整理の推進（懸案事項：テントの利活用等の検討）

4 「学習環境整備機器」の管理：放送大学25周年記念物品の共用パソコンの利用ルールについて協議し決定した

5 学習センター環境整備：談話室等学習センター環境整備に向けた提案、センター内点検ワークショップの開催

6 同窓会連合会等における神奈川サークル協議会活動をはじめとする、学生・同窓会・大学教職員の連携形態実践のPR

7 第26回フェスタ・ヨコハマ

記念講演会：「六波羅幕府・福原幕府、そして鎌倉幕府」本郷 和人 東京大学史料編纂所教授

- (1) 大岡寄席・ダンスパフォーマンス等土曜日企画の更なる充実、2日間FULL開催の定着、)
- (2) 屋内開催の定着（2階の全面使用の定着・会場レイアウトの改良）
- (3) 試験期間中の参加券頒布の定着
- (4) 過去最高の参加券頒布（383枚：昨年実績363枚）
- (5) サークル作品展示の拡大と常設展示化の実施（作品展示品の保管・管理の当番制の導入）
- (6) 同窓会による放送大学叢書販売（122冊販売）
- (7) ビンゴ大会を廃止し大抽選会へ移行
- (8) パソコンを活用したビジュアル化の試行実施（大岡寄席、大抽選会、俳句・川柳大会、茶席への誘導等）
- (9) その他

- 8 入学者の集いにおける新入サークル員勧誘状況
  - (1) 4月8日出席学生数：約 350 名、勧誘サークル員：46 名 +  $\alpha$
  - (2) 10月7日出席学生数：約 150 名（再入学者への案内状発送しなかったため少ない、今後は全員発送するよう要請し了承された）、勧誘サークル員：40 名 +  $\alpha$
  - (3) 勧誘等のための講義室利用の協議制導入
- 9 春の講演会実施：3月3日（日）影井 清一郎客員教授講演会「数学と工学の狭間：ファジィ理論入門」（約 70 名）、神奈川同窓会主催映画鑑賞会「わが母の記」（約 80 名）、同窓会による放送大学叢書販売
- 10 サークル合同企画行事実施：3月10日（日）サークル合同発表会（太極拳、プラン・ジャパン講演、うたごえ喫茶）
- 11 新旧センター長・事務長歓送迎会の開催（実行委員長木村代表、実行委員木下・高橋・垣谷）、約 80 名出席予定
- 12 その他

